目的実現インテグレーター宣言

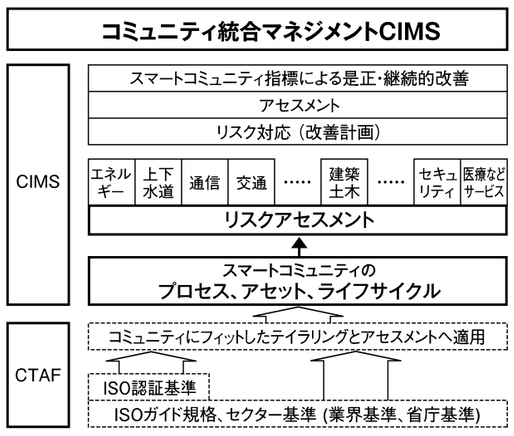
JACO

**企業価値の向上、強みを伸ばしたい、
JACOは企業の志（事業目的、組織目的）の実現を支援します。
この活動を通して、地球、社会、そして人々のために貢献します。
そして、JACOはスマートコミュニティ構成要素を最適に統合し、
ライフサイクル全体で体系的にマネジメントすることを支援します。**

CTAF(カスタムテイラード監査サービス)

- ●ISOを企業価値向上ツールとして機能させます。
- ●仕組みの構築から組織内への活動の浸透、成熟度の向上まで**ライフサイクルにわたり支援します。**
- ●従来のISOに加え、**成熟度評価基準、CSR基準など業界基準、省庁基準などを活用**し、お客様の目的実現を支援します。
- ●**ベストプラクティス活用サービス**（セミナー、トレーニング、及び基準へのギャップ分析など）をご提供します。

CTAF: Custom Tailored Assessment Framework



スマートコミュニティへのCTAFの適用

- ●スマートコミュニティ構成要素を**最適に統合**し、**ライフサイクル全体**で**体系的にマネジメント**することができます。また、スマートコミュニティの**システムアシュアランス***を可能にします。
- ●スマートコミュニティを計画する**開発事業者、自治体、**またシステムを**供給するベンダー事業者**にCTAFを提供します。

CTAFはスマートコミュニティだけではなく、**環境、品質、情報セキュリティ、労働安全衛生、食品などすべての分野、企業規模、業種に関わらず適用**できます。次のホームページでご確認をしていただき、是非、お気軽にご相談ください。

*システムアシュアランス:ISOマネジメント2月号参照

株式会社 日本環境認証機構（JACO）　〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル　TEL:03-5572-1722
関西支社／名古屋営業所／金沢営業所　東京営業部グループ　0120-248152
株式会社 JACO CDM　〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル　TEL:03-5572-1753

目的実現インテグレーター　JACOの詳細は…http://www.jaco.co.jp/

Chiyoda

信頼の電力制御技術で未来の社会を支える

直流電源の“千代田エレクトロニクス”

60年以上にわたって、直流電源を作り続けてきた千代田エレクトロニクスは、
汎用電源から表面処理用、各種カスタム電源まで、幅広い実績があります。
環境・エネルギー分野では、蓄電池用多チャンネル充放電電源、太陽電池
防災用電源など、さまざまな直流電源ニーズにお応えしています。

●整流器　●インバータ　●DC-DCコンバータ
●双方向コンバータ　●バイポーラ電源　●各種直流電源

※カスタム・システムにも対応します。

表面処理　水処理
生産ライン組み込み
R&Dにおける各種試験

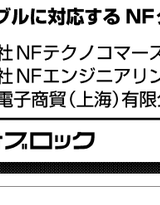
ソリッドな体制で、お客様のニーズにフレキシブルに対応するNFグループ
株式会社千代田エレクトロニクス　株式会社NFテクノコマース
株式会社エヌエフカストマサービス　株式会社NFエンジニアリング
山口エヌエフ電子株式会社　恩乃普電子商貿（上海）有限公司
株式会社 エヌエフ回路設計ブロック

株式会社 千代田エレクトロニクス
〒335-0005 埼玉県蕨市錦町 1-3-11　TEL.048-432-5580
http://www.kk-chiyoda.co.jp/

スマートコミュニティー

スマートコミュニティービジネスへの課題と展望

「スマートコミュニティー」という用語は定義があいまいでとりとめのない印象があったが、国内外の実証試験が進み、実体が明らかになり始めた。また東日本大震災以後、一般社会から電力の安定供給への関心も高まり、自然災害による不測の停電に備えることや、再生可能エネルギーの大量導入への取り組みも具体性を帯びてきている。ここで今後のスマートコミュニティー（次世代社会インフラ）ビジネスの課題と展望を整理する。



明星大学理工学部
学長補佐 教授
伊庭 健二

再生エネの普及拡大
蓄電池導入が不可欠

スマートコミュニティーの重要な課題のひとつは再生可能エネルギーの普及拡大である。国内では2012年7月に固定価格買取制度が導入され、顕著な効果が現れ始めた。また環境省の「再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査」報告によると、陸上風力の潜在発電容量だけで北海道には139（ギガ）ワットがあるとされる。

運用開始を始めた新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の海外実証プロジェクト

プロジェクト	運用開始日
米国ニューメキシコ州における日米スマートグリッド実証	2012／5／17
	2012／9／17
スペイン・マラガ市スマートコミュニティ実証	2013／4／25
ハワイ州マウイ島におけるスマートグリッド実証	2013／12／7
フランス・リヨン再開発地域におけるスマートコミュニティ実証	2013／10／15

活用に多くの困難

これだけの電源を実際に活用するまでには多くの困難があるが、地域需要の数倍を軽く超える電源開発や送電網の開発が具体性を持って議論されるようになった。

再生可能エネルギーの大量導入を進める上で、出力変動抑制と需給バランスの問題解決は不可欠である。諸外国では問題なく運用していると言われるが、欧州や米国は巨大な電力系統を持つからである。

北海道では潜在的な再エネ発電可能性が大きい（稚内市の風力発電）

需要制御のニーズ

震災で長期停電を経験したことで、事業継続と復旧計画（BCRP）に取り組む企業も増えている。一般家庭においても「見える化」に関心が持たれるようになり、社会的にも需要制御のニーズが高まっている。

大容量蓄電池として最も実用的で評価の高いNAS電池は事故により一時安全性が懸念されたが、メーカーは信頼性を高めた新製品も開発している。蓄電池は大量に普及すればするほど、想定外のまれに発生する事故まで完全に防止することが難しくなる。

安全性などの担保

メーカーの責務に頼るだけではなく、安全性や信頼性を工学的な見地から担保することが必要となっている。メーカーも手間を惜しまず、安全性や信頼性を証明する「システム・アシュアランス」の手法などを導入すれば責任範囲を明確にでき、安全性も客観的に評価され国際競争力を強化できるだろう。

事業継続性の観点から見ると地方自治体の参画と協力もスマートコミュニティー事業には不可欠である。地域住民がみな賛同する事案であれば良いが、合意形成に粘り強い努力が必要なことも多くなる。国益や公益の観点から多くの地方自治体がこの問題に取り組むことに期待したい。

運用に多くの課題

最近では、新たな制度設計やビジネスモデルの検討で効果的にエネルギーマネジメントサービスを行うアグリゲーターの役割が議論されている。ピーク時の電力消費を抑えるデマンドレスポンスと蓄電池を巧みに組み合わせビッグデータ技術で統合し、運用するようなビジネスが台頭してくるだろう。

次世代エネルギーがもたらす新しい街づくりの総合展示会

スマートコミュニティ Japan 2014

スマートコミュニティ展　次世代自動車展
バイオマスエキスポ　農業ビジネスソリューション展

これらに関わる技術・製品・ソリューションの
出展を募集します!!

会期 2014 6/18（水）～20（金）10:00～17:00
会場 東京ビッグサイト 東ホール　主催 日刊工業新聞社

出展募集中！ 公式HPからお問い合わせください！ スマコミJapan 検索

お問合せ事務局 「スマートコミュニティJapan2014」事務局　日刊工業新聞社 業務局イベント事業部　〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1
TEL：03-5644-7221　FAX：03-5641-8321　E-mail：j-event@media.nikkan.co.jp　URL：http://www.nikkan.co.jp/eve/smart/

NGK 日本ガイシ

セラミックスと行こー！

クルマの排ガスをキレイにしたり、まいにち飲む水をおいしくしたり、
電気をためたり送ったり。世界中のだいじな場面のだいじな仕事を、今日もセラミックスでお手伝い。
あんしんな暮らしや心地いい時間のそばに、いつも日本ガイシのセラミックス。
さあ、セラミックスと一緒に、ステキな未来へ行こー！

1.7.8.NAS電池　2.浄水器C1〔シー・ワン〕　3.ハニセラム　4.10.ディーゼル車用フィルター　5.大型ハニセラム　6.ナノセラミック膜　9.送電用がいし　11.変電用がいし